

令和4年1月8～11日に福山大学および広島大学の学部生3名が「瀬戸内海の養殖水産物を学ぶ総合演習」を受講しました。栽培漁業センター、ノリ養殖・加工工場、カキ養殖施設の見学、プランクトン・海藻・無脊椎動物の観察、ノリ抄き体験、レトルト食品製造を通じて、水産物の生産現場から食品加工までの理解を深めました。

本実習は新型コロナウイルス感染拡大防止に十分配慮して行われました。



栽培漁業センターにて種苗生産されているアユを見学



ノリ加工工場でノリの生産ラインを見学



植物プランクトンの観察



カキ養殖関連生物の観察



食品製造実験実習工場ではレトルトカレーの作製



受講生による演習で学んだことの発表会